

クラブハウス跡地説明会・意見交換会 議事摘録

平成 26 年 12 月 25 日

生田緑地マネジメント会議事務局

開催概要

時間：平成 26 年 12 月 25 日（木） 13：00～14：30

場所：クラブハウス跡地および生田緑地整備事務所 2 階会議室

出席者：14 人 出席者（敬称略）

- ・生田緑地マネジメント会議 会長 葉袋、副会長 井口、自然環境保全管理会議 副会長 岩田
- ・おし沼自治会 吉澤、向ヶ丘遊園の緑を守り、市民いこいの場を求める会 事務局長 松岡
- ・雑木林を育てる会 白澤
- ・川崎市建設緑政局みどりの保全整備課 坂、長谷川
- ・川崎市建設緑政局緑政部生田緑地整備事務所 佐藤、磯部、清田
- ・生田緑地運営共同事業体 額谷、浅野、宍戸

(1)説明会・意見交換会

川崎市建設緑政局みどりの保全整備課 坂氏より、現地で工事の進捗状況等の説明があり、現地を見ながら意見交換を行った。生田緑地整備事務所 2 階会議室に移動し、図面に書き込みながら整備イメージの検討を行った。



(2)意見交換会で出た主な意見

- 前面道路の車道部分以外の部分で、歩行者の回遊のための空間を設定してはどうか。
 - 眺望のよい場所なので展望スペースを設け、バリアフリーにも配慮してほしい。
 - デッキ下のスペースは外部からの目が届きにくいいため、植栽地等にして、人が立ち入れないようにしてはどうか。
 - 市民でドングリなどを植え、樹林に育てていきたい。
ドングリを植える植実祭がしたい。
 - クラブハウスのテラス部と動線をつなげ、歩行者の回遊性を確保してみたい。
- ※今後、市で上記のような要望を検討した整備案を作成し、再度意見交換会を行うこととした。



■当日出た意見一覧

- ・クラブハウス跡地利活用を市と市民の本当の意味での協働のモデルケースにしたい。
- ・前面道路の断面構成の見直し。(回遊性を高める歩行者空間の確保)
- ・アダプトプログラム(※)、CSR(※)を活用して企業等を巻き込むきっかけとしたい。
- ・入口にトイレや歩行経路などを示した案内板を設置するとよい。
- ・展望スペースからの見通しの確保。
- ・展望スペースの下は立ち入り禁止にして植栽を施工する。
- ・ゴルフ場との境界は立ち入り禁止にしてフェンスか目立たない柵などで分離する。
- ・構造物をつくってしまうと後から変更ができなくなるのではないかな？
- ・作った構造物は行政が管理するのか？
- ・遊具を設置してほしい。⇒子供が集まると問題がおきる心配がある(交通安全、ケガ、防犯など)。
- ・木を市民が育てる形はどうか？ドングリを植栽してみたい。
- ・植生管理計画に展望スペースからの眺望を考えて、樹木の剪定をするタイミングを考えておく。
- ・クラブハウス跡地のチャームポイントは眺望であり、それを活かしてほしい。
- ・展望スペースには車いすで乗り入れできるスロープが必要。
- ・展望スペース下に植栽すると、木を上から見下ろすことができて面白い。木を見下ろせるよう眺望レベルに樹木がかからないようにしたい。

※アダプトプログラム

アダプト(Adopt)とは英語で「〇〇を養子にする」の意味。一定区画の公共の場所を養子にみたと、市民がわが子のように愛情をもって面倒をみ(清掃美化を行い)、行政がこれを支援する制度。

※CSR(企業の社会的責任)

単なる法令順守という意味以上に、様々な社会のニーズを、価値創造、市場創造に結びつけ企業と市場の相乗的發展を図ることがCSRである。

紙の、防犯のモデルを、
道沿各面での見直し
2000/100 400
500000 500000
2000/100 400
500000 500000

生田緑地ゴルフ場旧クラブハウス 跡地 現状図



・構造物 200.5m²と
其の余地 7000m²
・作付構造物
公園の施設に
管理室

整備の方針

- ・生田緑地ゴルフ場旧クラブハウスの跡地を公園区域として再整備する。
- ・生田緑地西口の拠点の一つとして魅力アップを図る。
- ・周遊散策路の休息場及び展望広場として、利用者が憩える場とする。

子供果菜の園問題
・交通安全
・防犯
・植栽も加わり
入れで 7000-8000??

・前より木が...
(植栽等内面に沿って)
・トコソ市況...
・近隣の植栽...
うまき、カササギ

安全(防犯)の配慮

・展望 good
・上の木を足した場所、
・三ツ木
・土の改良
・植栽の配置



植栽の配置は、
安全(防犯)の配慮